

事業名	施設の管理運営等（文化芸術関係）	担当課	生涯学習文化課・文化財課
	<p>【各施設の主な事業内容】</p> <p>1 公会堂</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リニューアルオープン後入館者数50万人達成記念 ・函館ハリストス正教会保存修理記録映像上映・解説会 ・公会堂Cityコンサート ・公会堂フォトウェディング ・旧函館区公会堂 緑の学校 ・はこだて国際民俗芸術祭 (公開時間延長(入館料無料)＋イベント会場の1つとして2階大広間を使用) ・会議所事務室フォトスポット ・公会堂ガイド体験 ・はこだてカルチャーナイト (公開時間延長(入館料無料)) ・旧函館区公会堂 コーヒー講座 ・公会堂オータムフェスタ ・公会堂パステル画展 ・オリジナル写真台紙プレゼント <p>2 北洋資料館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親子体験教室「貝殻でつくろう」 ・第29回函館の「海と港」児童絵画展 ・冬休み特別企画「大漁旗をつくろう」 <p>3 文学館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・石川啄木直筆資料展 特別展「詩人・石川啄木」 ・企画展「長谷川四兄弟」～函館育ちの芸術家たち～ ・文学のひととき 第1回「再発見！長谷川四兄弟」 第2回「朗読で綴る函館の文学VOL. 19」 ノンフィクション作家 森本貞子氏追悼朗読会「女の海溝 トネ・ミルンの青春」より ・文学の道しるべ 第1回「平安さんぽ～文学館でみちくさ編」 第2回「北海道の災害と文学」 ・啄木ゆかりの地子ども交流事業「函館・盛岡交流啄木かるた大会」 ・冬休み企画 ラウンジ読み聞かせ会 ・啄木紙芝居上映とラウンジ演奏会 ・石川啄木講座「啄木-詩人としての魂-」 ・函館市文学館講演会「書いてきたこと、書きたいこと」 <p>4 市民会館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・それいけ！アンパンマンミュージカル「勇気の花に歌おう」函館公演 ・杉山清貴&オメガドライブFIRST FINALE TOUR 2024 LIVE EMOTION 函館公演 ・鈴木雅之 masayuki suzuki taste of martini tour 2024 函館公演 ・2人のビッグショーものまねレボリューション 「レッツゴーよしまさ×ジョニー志村」函館公演 ・辻井信行×三浦文彰ARKフィルハーモニック 究極のベートーヴェン 函館公演 ・ざいだんアフタヌーンステージ2024（3回） ・劇団四季ミュージカル 「ジーザス・クライスト＝スーパースター [エルサレム・バージョン] 函館公演」 ・ざいだん出前コンサート（2回） ・函館市民文化祭 展示部門「函館アートフェスティバル2024」 ・函館市民文化祭 舞台部門 函館市文化団体協議会「創立60周年記念講演 kai響」 ・函館ジュニア・ドリーム・オーケストラ ・ざいだん「邦楽こども教室」（通年コース、冬季短期コース） ・「楽器のヒミツ大発見！」～雅楽（ががく）編～ ・ざいだんアートマルシェ ・スタインウェイを弾いてみよう！ <p>※以下、共催事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民舞台芸術奨励事業委員会認定事業 ・第33回「道南口説節全国大会」 ・第42回公演「初春巴港賑」 ・第9回世界のこどもフェスティバル 		

事業名	施設の管理運営等（文化芸術関係）	担当課	生涯学習文化課・文化財課																																			
取組実績	<p>5 芸術ホール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・芸術ホール キッズフェスティバル2024 ・リサイタルシリーズ～LEO箏リサイタルSHIFT～新しい伝説～ ・リサイタルシリーズ～木嶋真優&酒井茜デュオ・リサイタル ・リサイタルシリーズ～小林愛美ピアノ・リサイタル ・ダ・カーポ デビュー50周年記念コンサート ・函館市民文化祭～展示部門「創立60周年記念 清秋・函館市文団協芸術展」 ・函館市民文化祭～創立60周年記念 ふんだん秋の庵（茶席・喫茶去） ・HAKODATE WINTER JAZZ FESTIVAL ・バックステージツアー（2回） ・演劇ワークショップ ・五稜郭アーティスト事業登録公演（5回） ・Concert for KIDS～0才からのクラシック ・Concert for KIDSアウトリーチ ・市民美術展 第25回「はこだて・冬・アート展」 ・「はこだて・冬・アート展」特別公開講座 ・令和6年度函館新人演奏会～音楽の新しい風～ ・ピアノコンサートフォー・ユー ・2025スプリング・コンサートスペシャル ・避難訓練コンサート 																																					
	<p>【過去5年間の推移】 各施設の利用状況（入館状況）</p>		（単位：人）																																			
	<table border="1" data-bbox="331 936 1305 1288"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公会堂</td> <td>休館</td> <td>84,849</td> <td>157,600</td> <td>182,970</td> <td>302,025</td> </tr> <tr> <td>北洋資料館</td> <td>7,259</td> <td>9,567</td> <td>16,172</td> <td>19,892</td> <td>23,181</td> </tr> <tr> <td>文学館</td> <td>5,648</td> <td>7,050</td> <td>13,687</td> <td>16,186</td> <td>18,892</td> </tr> <tr> <td>市民会館</td> <td>44,337</td> <td>89,118</td> <td>133,538</td> <td>156,215</td> <td>160,272</td> </tr> <tr> <td>芸術ホール</td> <td>28,026</td> <td>49,918</td> <td>75,320</td> <td>83,309</td> <td>87,701</td> </tr> </tbody> </table> <p>※公会堂はH30年10月からR3年4月まで保存修理工事のため休館 ※北洋資料館および文学館は、R2.4.18～R2.5.25の間、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休館 ※市民会館および芸術ホールは、R2.4.20～R2.5.25の間、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休館 ※市民会館および芸術ホールは、R3.5.18～R3.6.20、R3.8.28～R3.9.30の間、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため時間短縮開館</p>	区分	R2	R3	R4	R5	R6	公会堂	休館	84,849	157,600	182,970	302,025	北洋資料館	7,259	9,567	16,172	19,892	23,181	文学館	5,648	7,050	13,687	16,186	18,892	市民会館	44,337	89,118	133,538	156,215	160,272	芸術ホール	28,026	49,918	75,320	83,309	87,701	
区分	R2	R3	R4	R5	R6																																	
公会堂	休館	84,849	157,600	182,970	302,025																																	
北洋資料館	7,259	9,567	16,172	19,892	23,181																																	
文学館	5,648	7,050	13,687	16,186	18,892																																	
市民会館	44,337	89,118	133,538	156,215	160,272																																	
芸術ホール	28,026	49,918	75,320	83,309	87,701																																	

事業名	関係団体と連携した鑑賞事業の提供	担当課	生涯学習文化課・文化財課																		
取組実績	<p>【過去5年間の推移】</p>																				
	<p>・ 出前コンサート：ざいだん出前コンサート（千代田小学校，亀田交流プラザ）</p>																				
	<p>・ 出前コンサートの開催回数，来場者数 (単位：回，人)</p>																				
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">区分</th> <th style="width: 15%;">R2</th> <th style="width: 15%;">R3</th> <th style="width: 15%;">R4</th> <th style="width: 15%;">R5</th> <th style="width: 15%;">R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催回数</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>90</td> <td>289</td> <td>200</td> <td>220</td> <td>315</td> </tr> </tbody> </table>			区分	R2	R3	R4	R5	R6	開催回数	1	3	2	2	2	来場者数	90	289	200	220	315
	区分	R2	R3	R4	R5	R6															
	開催回数	1	3	2	2	2															
	来場者数	90	289	200	220	315															
	<p>・ 鑑賞事業：</p> <p>ざいだんアフタヌーンステージ2024，それいけ！アンパンマンミュージカル 「勇気の花に歌おう」函館公演，劇団四季ミュージカル 「ジーザス・クライスト＝スーパースターなど（市民会館） キッズフェスティバル2024，リサイタル・シリーズ，2025スプリング・コンサート スペシャルなど（芸術ホール） 丘の上の芸術祭（公民館） 石川啄木直筆資料展特別展，企画展（文学館）など</p>																				
	<p>・ 鑑賞事業の開催回数，来場者数 (単位：回，人)</p>																				
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">区分</th> <th style="width: 15%;">R2</th> <th style="width: 15%;">R3</th> <th style="width: 15%;">R4</th> <th style="width: 15%;">R5</th> <th style="width: 15%;">R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催回数</td> <td>14</td> <td>14</td> <td>18</td> <td>17</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>8,455</td> <td>14,429</td> <td>24,573</td> <td>27,622</td> <td>28,342</td> </tr> </tbody> </table>			区分	R2	R3	R4	R5	R6	開催回数	14	14	18	17	22	来場者数	8,455	14,429	24,573	27,622	28,342
区分	R2	R3	R4	R5	R6																
開催回数	14	14	18	17	22																
来場者数	8,455	14,429	24,573	27,622	28,342																

事業名	市民文化祭等の開催	担当課	生涯学習文化課																													
取組実績	<p>【取組実績】</p> <p>1 市民文化祭の開催</p> <p>・文化芸術活動団体などと連携を図り市民文化祭を開催するとともに、市政はこだて等による情報発信を行った。</p> <p>〈主な実施内容〉</p> <p>[舞台部門]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11.17 函館市文化団体協議会「創立60周年記念公演Kai響」 <p>[展示部門]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10.31～11.4 函館市文化団体協議会「創立60周年記念清秋・函館市文団協芸術展」 (文団協加盟団体による書・美術作品等) ・10.31～11.3 函館市文化団体協議会「創立60周年記念ぶんだん秋の庵」 (茶席・喫茶去) ・11.14～11.17「函館アートフェスティバル2024」(市民からの応募作品展示) <p>2 函館市文化芸術活動促進補助金の創設</p> <p>・市民の自主的かつ活発な文化芸術活動を促進することを目的とする「函館市文化芸術活動促進補助金」により、函館市文化団体協議会またはその加盟団体が、本市の文化芸術の振興に資する事業を実施する場合に、同協議会を通じて各加盟団体に対し助成金を交付し支援を行った。</p> <p>3 亀田交流プラザにおいて芸術作品の展示(試験事業の実施)</p> <p>・亀田交流プラザ3階大会議室前壁面において、芸術作品の発表の場、そして、来館者が芸術作品を鑑賞できる場として有効に活用することで、施設の機能向上を図るため、令和6年7月から、展示を希望する個人・団体の芸術作品展示事業を行った。</p> <p>[令和6年度実績] 展示件数 19件</p>																															
	<p>【過去5年間の推移】</p> <p>・市民文化祭来場者数 (単位：人)</p> <table border="1" data-bbox="347 1323 1310 1447"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>来場者数</td> <td>854</td> <td>3,238</td> <td>3,507</td> <td>4,185</td> <td>4,024</td> </tr> </tbody> </table> <p>・文化芸術活動促進補助金交付件数(事業開始：R5年度) (単位：件、円)</p> <table border="1" data-bbox="347 1525 1310 1738"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交付件数</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>13</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>助成金額(円)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1,384,000</td> <td>1,797,126</td> </tr> </tbody> </table>			区分	R2	R3	R4	R5	R6	来場者数	854	3,238	3,507	4,185	4,024	区分	R2	R3	R4	R5	R6	交付件数	—	—	—	13	21	助成金額(円)	—	—	—	1,384,000
区分	R2	R3	R4	R5	R6																											
来場者数	854	3,238	3,507	4,185	4,024																											
区分	R2	R3	R4	R5	R6																											
交付件数	—	—	—	13	21																											
助成金額(円)	—	—	—	1,384,000	1,797,126																											

基本計画の体系	基本目標5 心の豊かさを育む文化芸術の振興																
	施策1 文化芸術活動の促進・支援																
	2 文化芸術に接する機会の拡充																
	(1)文化芸術活動団体などと連携し鑑賞機会の充実を図るとともに、市民文化祭の実施など市民が気軽に文化芸術に接する機会の充実に努めます。																
その他計画の位置づけ	<input type="checkbox"/> 基本構想実施計画 <input checked="" type="checkbox"/> 教育行政執行方針 <input type="checkbox"/> その他 ()																
事業名	戸井地区文化祭の開催	担当課	戸井教育事務所														
事業概要(目的等)	地域社会に結びついた芸術文化の創造と普及および地域文化の振興を目的として、戸井地区文化祭を開催する。																
取組実績	【取組実績】 ・戸井地区文化祭を開催した。 芸能発表部門（社会福祉協議会戸井支所の「令和6年度福祉のつどい」と合同開催） 出演：大間町海鳴り太鼓保存普及会、戸井幼稚園遊戯、コーラスグループT・O・I合唱、戸井地区ふれあい学園カラオケ友の会合唱 開催日：10月6日 場所：戸井西部総合センター 集会ホール 展示発表部門：戸井幼稚園園児・戸井学園児童生徒の絵画や書道、一般の陶芸、手芸など 開催日：10月5日から10月9日まで 場所：戸井西部総合センター 集会ホール・エントランスホール																
	【過去5年間の推移】 戸井地区文化祭来場者数 (単位：人)																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>来場者数</td> <td>204</td> <td>280</td> <td>278</td> <td>300</td> <td>266</td> </tr> </tbody> </table>						区分	R2	R3	R4	R5	R6	来場者数	204	280	278	300
区分	R2	R3	R4	R5	R6												
来場者数	204	280	278	300	266												
<small>※R2～R4は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため展示発表部門のみ開催 ※R5, R6は芸能発表部門と展示発表部門を開催</small>																	
成果と課題	【成果】 ・市民の自主的文化芸術活動の促進と展示発表の機会を提供することができた。 ・文化祭の実施にあたって、地域の文化サークル等により実行委員会を組織し、会場の設営や進行などを行うことで相互の連携が図られた。																
	【課題】 ・文化サークルの減少により、芸能発表や展示発表における出演（展）者数が減少傾向にある。																
評価	○	進捗		成果		課題											
		✓	予定どおり		成果が十分		課題はない（ほとんどない）										
			概ね予定どおり	✓	成果が一定程度	✓	課題は小さい										
			やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい										
	遅れ		成果が見られない		課題は大きい												
今年度の状況	継続		文化祭を開催し、芸能発表と展示発表を行い、自主的芸術文化活動の促進と地域住民の芸術文化への意識の高揚を図る。														

基本計画の体系	基本目標5 心の豊かさを育む文化芸術の振興																
	施策1 文化芸術活動の促進・支援																
	2 文化芸術に接する機会の拡充																
	(1)文化芸術活動団体などと連携し鑑賞機会の充実を図るとともに、市民文化祭の実施など市民が気軽に文化芸術に接する機会の充実に努めます。																
その他計画の位置づけ	<input type="checkbox"/> 基本構想実施計画 <input checked="" type="checkbox"/> 教育行政執行方針 <input type="checkbox"/> その他 ()																
事業名	恵山文化祭の開催	担当課	恵山教育事務所														
事業概要(目的等)	恵山地域の幼児から高齢者まで幅広い世代の方々が、自主的・創造的に取り組んだ様々な文化芸術活動の成果を文化芸術活動団体等と連携を図りながら発表する場として、恵山文化祭を年1回開催し、住民が気軽に文化芸術に接する機会を提供する。																
取組実績	<p>【取組実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・函館市社会福祉協議会恵山支所との共催によるステージイベント、各種美術作品等の作品展示会を開催した。 ・ステージイベントについては、地域の認定こども園や小・中学校のほか、市内の文化芸術活動団体によるステージ発表を行った。 ・作品展示会については、地域の認定こども園、子育てサロン、小・中学校等7団体のほか、個人参加を含む11組から創作作品（書道、絵画、折り紙、手作りアート、写真等）の出品があった。 <p>展示時期：10月31日から11月12日まで 展示場所：恵山コミュニティセンター</p> <p>【過去5年間の推移】 恵山文化祭来場者数 (単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>来場者数</td> <td>19</td> <td>16</td> <td>200</td> <td>157</td> <td>200</td> </tr> </tbody> </table> <p>※R2およびR3は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のためステージイベントを中止し、作品展示会のみを実施 ※R4は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため人数制限して開催</p>					区分	R2	R3	R4	R5	R6	来場者数	19	16	200	157	200
区分	R2	R3	R4	R5	R6												
来場者数	19	16	200	157	200												
成果と課題	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定こども園や小・中学校、住民が一体となり、昨年度より多くの優れた文化芸術を創造し発表することにより、文化芸術の意識の高揚を図ることができた。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の人口減少や高齢化が進行していく中で、作品展示会やステージイベントにおける参加者の減少が見込まれるため、さらなる周知の強化を図る必要がある。 																
評価	○	進捗	成果	課題													
✓		予定どおり		成果が十分		課題はない(ほとんどない)											
		概ね予定どおり	✓	成果が一定程度	✓	課題は小さい											
		やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい											
	遅れ		成果が見られない		課題は大きい												
今年度の状況	<p>継続</p> <p>地域住民の文化芸術活動の促進・支援を図るため、幼児から高齢者までの幅広い年齢層の文化芸術に係る発表の場や接する機会の充実をめざし、取組を進める。</p>																

事業名	特別史跡五稜郭跡環境整備事業の計画的な推進、重要文化財の保存修理事業の推進	担当課	文化財課																	
取組実績	【取組実績】																			
	1 特別史跡五稜郭跡環境整備事業																			
	<ul style="list-style-type: none"> ・堀内周南西側石垣の石垣補修を実施した。 ・崩落した堀内周南東側石垣の復旧に向けて、止水工事および石垣現況調査・解体修理の実施設計を行った。 ・平成23年度から令和5年度までの国庫補助事業をまとめた整備事業報告書を作成した。 ・石垣動態観測を実施した。 																			
	【過去5年間の推移】 箱館奉行所入館者数 (単位：人)																			
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">区分</th> <th style="width: 15%;">R2</th> <th style="width: 15%;">R3</th> <th style="width: 15%;">R4</th> <th style="width: 15%;">R5</th> <th style="width: 15%;">R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>箱館奉行所</td> <td>66,616</td> <td>76,995</td> <td>145,978</td> <td>176,255</td> <td>230,768</td> </tr> </tbody> </table>			区分	R2	R3	R4	R5	R6	箱館奉行所	66,616	76,995	145,978	176,255	230,768					
	区分	R2	R3	R4	R5	R6														
	箱館奉行所	66,616	76,995	145,978	176,255	230,768														
	※R2は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4/18～5/25の期間、臨時休館																			
	2 重要文化財の保存修理事業の推進																			
	(文化財指定等)																			
<ul style="list-style-type: none"> ・新たな文化財の指定・登録に向けた調査・協議を進めた。 																				
(民間所有文化財建造物の保存修理等)																				
<ul style="list-style-type: none"> ・2件の重要文化財建造物の保存修理等に補助金を交付した。 																				
【過去5年間の推移】 文化財数および国補助事業数 (単位：件)																				
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">区分</th> <th style="width: 15%;">R2</th> <th style="width: 15%;">R3</th> <th style="width: 15%;">R4</th> <th style="width: 15%;">R5</th> <th style="width: 15%;">R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>文化財</td> <td>149</td> <td>149</td> <td>149</td> <td>150</td> <td>149</td> </tr> <tr> <td>国補助事業</td> <td>11</td> <td>8</td> <td>6</td> <td>5</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table>			区分	R2	R3	R4	R5	R6	文化財	149	149	149	150	149	国補助事業	11	8	6	5	5
区分	R2	R3	R4	R5	R6															
文化財	149	149	149	150	149															
国補助事業	11	8	6	5	5															

事業名	縄文文化交流事業の推進、世界遺産に登録された「北海道・北東北の縄文遺跡群」の受入体制の強化と普及啓発活動の推進	担当課	文化財課
取組実績	【取組実績】		
	<p>1 受入体制整備</p> <p>(1) 臨時駐車場開設, シャトルバス運行 (R6.5月-10月)</p> <p>(2) 大船遺跡「縄文の森」樹木プレートの設置 (R6.4.9)</p> <p>(3) 道路標識看板の整備 開発建設部・渡島道路事務所等と協議 (R6.9月) → 令和7年度に看板増設の計画</p> <p>2 普及啓発活動</p> <p>(1) 世界遺産登録3周年記念事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ JOMON WEEK in SUMMER 2024 (R6.7.11-7.31) 市役所市民ホール 縄文パネル展, 中央図書館 映画上映会・縄文パネル展 ・ 縄文文化交流センター 無料入館 (R6.7.27) 入館者359人, (R6.11.3) 入館者521人 ・ 第7回北海道新聞縄文絵画コンクール 共催 (R6.10.5-10.18) ・ おしまの縄文ファンメイキング 共催 ・ 縄文パネル展 in 五稜郭タワー (R6.9.20-9.27), 縄文世界遺産登録3周年記念フェスタ in 函館蔦屋書店 (R6.9.21), DIKI! DOKI! JOMON EXPO in 津軽海峡フェリー (R6.11.1-11.11) ・ 縄文パネル展 in まちづくりセンター (R7.1.15-1.24), 縄文パネル展 in なないろ・ななえ (R7.1.28-2.3) ・ はこだて縄文まつり 2024 in 垣ノ島 (R6.10.6) 来訪者 約1100人 ・ 縄文体験学習「中空土偶(レプリカ)をだっこしてみよう」(R6.10.6) 参加者96人 <p>(2) イベント協力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 埼玉イオンレイクタウン mori「北海道フェア」(越谷市) 出展 (R6.7.2-7.7・9.25-10.1) ・ はこだてコレクション 2024(市役所市民ホール) 出展 (R6.12.1) ・ JOMON FESTIVAL 2025 縄文雪まつり(札幌市) 出展 (R7.2.8-2.9) ・ ナチュの森で縄文にであう展(白老町) 後援 (R6.3.15-10.20) ・ ナチュの森で冬の縄文にであう展(白老町) 協力 (R6.11.1-R7.2.24) <p>(3) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 函館市縄文遺跡群案内フライヤー(多言語版)の作成・配布 ・ 函館国際観光コンベンション協会 道南地域の縄文遺跡の魅力を伝える小学生向け動画 協力 <p>3 縄文遺跡群世界遺産本部関連事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 世界遺産フォーラム 参加 (名古屋R6.10.13-10.14・東京R7.1.26) <p>4 北海道・北海道教育委員会関連事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 北の縄文カード「土偶-中空土偶-」 協力 (R6.4.2配布開始 10月中旬配布終了) ・ 縄文世界遺産登録3周年記念フェスタ 協力 (R6.7.15) ・ 堅穴住居組立キットリレー展示 協力 (五稜郭タワーアトリウム R6.9.20-9.27・垣ノ島遺跡 R6.9.27-10.6) ・ 縄文世界遺産登録3周年記念フェスタ in 豊平館 協力 (R6.11.4) ・ 中北薬品「活命茶」北海道ラベル縄文遺跡群デザイン 協力 (R7.2月販売開始) ・ 縄文遺跡探究ワークブック「じよもるんとじょうもんへ」 協力 市内小学校に配布 (R7.1月) ・ 縄文世界遺産音声ガイド 日本語版・英語版の作成 協力 (R7.2月) ・ 世界文化遺産インタープリテーション調査研究 協力 (現地視察 R6.10.30・シンポジウム R6.11.2-11.3・国内調査 R6.12.16-12.20) ・ 「北海道・北東北の縄文遺跡群」ガイド研修 協力 (R6.12.7) ・ 世界遺産子どもサミット2024 参加 (R6.11.29) ・ 「おしまの縄文」ファンメイキング スタートアップセミナー 参加 (R7.2.6) ・ 渡島フロンティア人材育成事業発表会 参加 (R7.2.20) <p>5 縄文関係団体関連事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 北の縄文CLUB 大船遺跡周辺清掃 (R6.4.20), 大船遺跡での土器野焼き (R6.10.12) ・ 縄文DOHNANプロジェクト 小学校新入学1年生へ縄文グッズ配布 協力 (R6.4.3) 【寄附】縄文かるた配布 協力 (R6.4.3) ・ 青函交流フェスタ in 赤レンガ倉庫 協力 (R6.9.14-9.16), 青森・道南縄文産直市 協力 (R6.11.4-11.10) ・ 南かやべ森と海の会 垣ノ島遺跡内への植樹 (R6.10.26) <p>6 郷土学習推進事業「縄文に触れる学習」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市立小学校3年児童(約1,400人)の縄文施設現地学習 <p>7 縄文遺跡およびガイダンス施設運営</p> <p>(1) 垣ノ島遺跡</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 定時解説〔1日3回〕, 発掘体験〔1日2回〕 4月~10月 <p>(2) 大船遺跡</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 定時解説〔1日2回〕 4月~10月 <p>(3) 縄文文化交流センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 企画展「函館空港発掘50年史」(R6.10.26-12.5) ・ 各種講座(土偶づくり, 石鏃づくりなど) <p>8 他部局による縄文世界遺産の活用推進に係る主な取組</p> <p>(1) 函館市南茅部地域おこし協力隊 (R6.4月~R7.3月) [南茅部支所]</p>		

基本計画の体系	基本目標5 心の豊かさを育む文化芸術の振興																													
	施策2 文化遺産の保存・活用と伝統文化の継承																													
	1 文化遺産の保存・活用																													
	(3) 博物館や図書館において収蔵している資料を展覧会などで展示するとともに、デジタル化して保存・公開するほか、(仮称)総合ミュージアムの整備を検討するなど、市民や観光客が函館の歴史に理解を深める取組を推進します。																													
その他計画の位置づけ	<input type="checkbox"/> 基本構想実施計画 <input checked="" type="checkbox"/> 教育行政執行方針 <input type="checkbox"/> その他()																													
事業名	博物館講座の充実, 企画展の充実, 博物館資料の整理, 活用	担当課	博物館																											
事業概要(目的等)	他の教育機関などと連携して展覧会を開催するとともに、体験型の講座を開催し、市民の郷土愛の育成や学習意欲の向上に努める。																													
取組実績	【取組実績】 <ul style="list-style-type: none"> 企画展「北東アジアのシルクロードー北方交易と蝦夷錦ー」では、展示だけにとどまらず、地元紙へのコラム連載(8回)のほか、市民を対象とした「展示解説セミナー」、シンポジウム「北方先住民族の交易と産物」を開催し、多くの市民の参加があった。 このほか、収蔵資料展として「函博コレクション～HAKYO～蠣崎波響展」、ロビー展「洞爺丸の悲劇から70年」を開催した。 市ホームページ内のデジタルアーカイブでは、収蔵資料のデジタル資料公開数を増やしたほか、公式フェイスブックページに加え、公式YouTubeチャンネルを開設し情報発信に努めた。 博物館講座では、小学生を対象とした夏休み・冬休み自由研究の体験講座をはじめ、バックヤードツアーなどのおもてなし講座を開催した。 																													
	【過去5年間の推移】 入館者数 (単位:人)																													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>博物館本館</td> <td>8,933</td> <td>10,836</td> <td>14,250</td> <td>14,082</td> <td>16,759</td> </tr> <tr> <td>郷土資料館</td> <td>4,787</td> <td>4,864</td> <td>6,196</td> <td>5,740</td> <td>6,240</td> </tr> <tr> <td>北方民族資料館</td> <td>12,776</td> <td>19,384</td> <td>35,650</td> <td>42,517</td> <td>46,744</td> </tr> </tbody> </table>						区分	R2	R3	R4	R5	R6	博物館本館	8,933	10,836	14,250	14,082	16,759	郷土資料館	4,787	4,864	6,196	5,740	6,240	北方民族資料館	12,776	19,384	35,650	42,517	46,744
	区分	R2	R3	R4	R5	R6																								
博物館本館	8,933	10,836	14,250	14,082	16,759																									
郷土資料館	4,787	4,864	6,196	5,740	6,240																									
北方民族資料館	12,776	19,384	35,650	42,517	46,744																									
※R2は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、37日間臨時休館																														
成果と課題	【成果】 <ul style="list-style-type: none"> 企画展、収蔵資料展では、貴重な資料を広く市民や観光客に紹介することで、博物館のPRにつながった。 博物館講座では、小学生や保護者等を対象とした講座を実施し、市民に学ぶ機会を提供することができた。 市ホームページやSNS(フェイスブック)、YouTubeを活用し情報発信したことで、市民や観光客に博物館および収蔵資料について周知を図ることができた。 																													
	【課題】 <ul style="list-style-type: none"> 生涯学習の場として博物館を利用している市民が少ないことから、講座や展覧会の一層の充実を図り、博物館のPRにも努める必要がある。 郷土資料の展示機能を担う郷土資料館については、繁忙期(5月～10月)の入館者数が約8割と偏りが大きいことから、閑散期の入館者増に向けて、より一層PRに努める必要がある。 																													
評価	○	進捗		成果		課題																								
		✓	予定どおり		成果が十分		課題はない(ほとんどない)																							
			概ね予定どおり	✓	成果が一定程度	✓	課題は小さい																							
			やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい																							
	遅れ		成果が見られない		課題は大きい																									
今年度の状況	継続 テーマを変え、講座や企画展など事業の充実を図るとともに、フェイスブックやYouTubeなども活用し、日曜日の無料入館の周知を含め、市民や観光客の関心を高めながら、生涯学習の場としての役割を果たしていく。																													

基本計画の体系	基本目標5 心の豊かさを育む文化芸術の振興																												
	施策2 文化遺産の保存・活用と伝統文化の継承																												
	1 文化遺産の保存・活用																												
	(3)博物館や図書館において収蔵している資料を展覧会などで展示するとともに、デジタル化して保存・公開するほか、(仮称)総合ミュージアムの整備を検討するなど、市民や観光客が函館の歴史に理解を深める取組を推進します。																												
その他計画の位置づけ	<input type="checkbox"/> 基本構想実施計画 ■教育行政執行方針 <input type="checkbox"/> その他()																												
事業名	図書館郷土資料の整理・活用, デジタルアーカイブ事業の推進	担当課	博物館																										
事業概要(目的等)	資料の適切な管理・保存をするため、図書館システムへの未登録資料のデータ登録作業を行うとともに、蓄積データの整理を進め、インターネット公開サイト「デジタル資料館」において資料公開を行う。																												
取組実績	【取組実績】 <ul style="list-style-type: none"> 資料の管理体制・保存方法の見直しを含めた書庫内整理を行うとともに、順次、図書館システムに未登録資料のデータ登録作業を行った。 地元大学との連携を図り、蓄積されたデータの整理を進めながら、インターネットで公開しているデジタルデータ公開サイト「デジタル資料館」の充実に努めた。 市民や観光客に函館の歴史について理解を深めてもらうため、資料公開を進めた。 																												
	【過去5年間の推移】 デジタル資料館の利用状況 (単位:人,回)																												
	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区分</th> <th style="width: 15%;">R2</th> <th style="width: 15%;">R3</th> <th style="width: 15%;">R4</th> <th style="width: 15%;">R5</th> <th style="width: 15%;">R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>デジタル資料館ユーザー数</td> <td>17,298</td> <td>17,134</td> <td>17,564</td> <td>11,235</td> <td>11,983</td> </tr> <tr> <td>デジタル資料館アクセス数</td> <td>413,992</td> <td>469,654</td> <td>497,689</td> <td>369,159</td> <td>467,097</td> </tr> <tr> <td>函館市史デジタル版アクセス数</td> <td>1,528,223</td> <td>2,187,350</td> <td>1,941,129</td> <td>748,426</td> <td>1,178,519</td> </tr> </tbody> </table>						区分	R2	R3	R4	R5	R6	デジタル資料館ユーザー数	17,298	17,134	17,564	11,235	11,983	デジタル資料館アクセス数	413,992	469,654	497,689	369,159	467,097	函館市史デジタル版アクセス数	1,528,223	2,187,350	1,941,129	748,426
区分	R2	R3	R4	R5	R6																								
デジタル資料館ユーザー数	17,298	17,134	17,564	11,235	11,983																								
デジタル資料館アクセス数	413,992	469,654	497,689	369,159	467,097																								
函館市史デジタル版アクセス数	1,528,223	2,187,350	1,941,129	748,426	1,178,519																								
成果と課題	【成果】 <ul style="list-style-type: none"> 順次、図書館システムに未登録資料のデータ登録を行い、「デジタル資料館」を充実させ、蓄積したデータの資料をインターネットで公開することで、市民や研究者等は、函館の歴史についての理解を深めることができた。 研究者等に活用してもらうことで、所蔵している郷土資料を、広く発信することができた。 【課題】 <ul style="list-style-type: none"> 子どもたちをはじめ多くの市民に、郷土への愛着を育んでもらうため、デジタル資料館を充実させるとともに事業のPRに努める必要がある。 																												
評価	○	進捗		成果		課題																							
		✓	予定どおり		成果が十分		課題はない(ほとんどない)																						
			概ね予定どおり	✓	成果が一定程度	✓	課題は小さい																						
			やや遅れ		成果が不十分		課題はやや大きい																						
	遅れ		成果が見られない		課題は大きい																								
今年度の状況	継続																												
郷土資料の整理と資料のデジタル化を積極的に進め、市民などに函館の歴史についての理解を深め郷土愛を育んでもらうため、積極的に事業を推進する。																													

